歌舞伎座花篭講座 SEASON3

第 11 回

歌舞伎座3階 花篭ホー2024年2月7日 (水) 15時0分開始(開場14時30分)

講師 味方

女 (観世流シテ方)

これまで多くの難曲・大曲と対峙してきた 演じ上げてきた実演者だからこそ 目で盗み、謡いこみ、舞いこみ、 「これぞ名品」という一曲を、 よりリアルに語ります。 師、先輩、名人の舞台を 能役者、味方玄が選ぶ 実感することがある。



花篭講座

身が演者目線でセレクト 定される能楽(猿楽) る舞台芸術としてユネスコ無形文化遺産第一号に指 曲を、 信仰、 京都を拠点として活動を広げる能役者 本文化の根幹とも 「能の名品」シリ 西行が詠んだ一首の歌をきっ 「歌舞伎座 花篭講座」。 もののあわ 能面の内側か 老木の桜の精 風雅で幻想的な桜 舞を舞い ーズをお届け 幽玄の美意識が凝縮された 日本ならではの た『これぞ名品』という 日本の仏経観「草木国 今期は、 しております。 満開の桜を背景に かけに西行の夢 味方氏ご自 して 味方玄氏 仏習合

九郎右 公式サイト https://theatrenoh.com/ 至 日本橋 歌舞伎座 文明堂 カフェ

二〇一八年、興福寺・中金堂落慶法要にて「菊慈童」奉納。賃奨励賞」受賞。二〇一一年、重要無形文化財(総合)認定。

東京における個人主催の会

ノウ」を

国内外を問わず幅広く活動を続る。

脚本を手がけ、

B S 京 都 テ レ

ビにて能楽入門番組 二〇〇三年、 シテを演じる。

「能三昧」(全2回)

受賞。

二〇〇二年、K

晴海通り

新作能「待月(つきまち)」の

二〇〇四年「京都府文化

観世流能役者。

©Akashi Photos

味方なかた

幼少より父に手ほどきを受け

九八六年、

(人間国宝)

三原橋交差点 地下鉄「東銀座」駅 (木挽町広場経由) 直結

※当日、歌舞伎座正面玄関からの入場はできません

【地下鉄から】

東銀座駅から直結、歌舞伎座B2「木挽町広場」内を セブンイレブンに向かって進み、突きあたり左手奥 のエレベーターで3階へ。

【地上から】

昭和通り沿いの、歌舞伎座タワー「昭和通り口」 (松石ビルの隣)を入りエレベーターで3階へ。

2024年2月7日(水)15:00開始(開場14:30/終了16:30頃) 歌舞伎座三階 花篭ホール

参加費:一般 4,000 円 / 青少年 1,000 円 (※満 12 オ~26 オ未満) 【R】レギュラー会員 3,000 円 / 【S】 賛助会員 2,000 円

お申込みは、Eメールまたはホームページ「予約フォーム」より。

【公演名「能の名品 2/7」/お名前/電話番号/申込人数】をお知らせください。 後日、受付確認メールにて代金振込のご案内をお送りいたします。

《参加申込み》[Tpac:伝統文化交流協会]

■HP: https://www.tpac.info/events/detail/id=552

■E-mail: Tpacdentobunka@icloud.com

◎その他のお問合せは、ホームページまたはメールにてお願いいたします。





「能役者が語る、能の名品」 第12回「能野ゅや」 2024年3月15日(金)

詳細が決まり次第 HP やチラシで告知していきます。 随時ご確認ください。

https://www.tpac.info

「歌舞伎座 花篭講座」講師 味方 玄 2024 年4 月以降 (Season4) 継続決定! (日程・テーマ未定)

「味方玄の能楽ちょっといい話。」2024 年3 月 5 日 (火)「清経」 於 清澄庭園内「大正記念館」

平成 24 年 9 月施行「古典の日に関する法律」により毎年 11 月 1 日が「古典の日」と制定 され、国民が古典に親しみ心のよりどころになる機運が醸成されることが期待されています。

至 築地

歌舞伎座花篭講座について

19世紀中頃からヨーロッパで起こった浮世絵などの日本文化 ブームは、西洋の文化芸術に多大な影響を与えました。その魅力 は物質的なものというより、むしる精神にありました。日本の 伝統芸能のシンボル・歌舞伎座の一角で開校した【歌舞伎座花 篭講座】で、日本文化が伝えるその精神に触れてみてください。